

Rotary 水戸好文ロータリークラブ

No. 430

11月 第1例会 於:水戸三の丸ホテル 令和2年11月5日

- 1. 点鐘
- 1. 君が代、ロータリーソング
- 1. ゲスト紹介、ビジター紹介
- 1. 会長の時間
- 1. 会食

- 1. 出席、にこにこBOX報告
- 1. 委員会報告、幹事報告
- 1. 卓話
「アールブリュット展について」
- 1. ロータリーソング
- 1. 点鐘



ロータリー財団月間

10月 第2例会 於:水戸三の丸ホテル 令和2年10月15日

会長の時間

皆様！今晚は！本日も何かとお忙しい中、また遠方より、10月第2例会にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。先ずもって、今月1日のガバナー公式訪問の際には、準備に当たられました会員の皆様、当日役員を務められた会員の皆様方に改めまして心より、感謝を申し上げます。例会前のガバナーとの協議の中で、特にアールブリュット展につきましては素晴らしい事業であると褒めて頂きました。また、全員がラインで繋がっていることも、池田ガバナー、柴山ガバナー補佐から凄いですねとおっしゃっていただきました。先ずは、1年を通して大きな行事が無事に終わられたことに感謝申し上げます。翌日、柴山ガバナー補佐からメールを頂戴いたしましたのでご紹介させていただきます(下記掲載)。水戸駅南口で路上強盗がありました。つい先日まで、暑さ対策しておりましたが、いつの間にか肌寒い日となってきました。どうか、風邪などにも十分お気をつけてください。



<<柴山ガバナー補佐よりメッセージ>>五十嵐会長・石井幹事・そして素敵なお水戸好文の皆様 昨日は、本当に有意義な時間を過ごさせて頂き、心からお礼申し上げます。少数精鋭クラブとでも申しましょうか、会員全員が同じ方向を向いて活動している様子、肌で感じさせて頂きました。やはり女性が大半のクラブ、とても和やかで、気配りが申し分ありませんでした。私が最も心を打たれたのが、LINEによる例会の出席確認、大きなクラブが見逃している食事の手配等、本当に素晴らしいと感じました。1円でも無駄にできない精神が、一人一人に植えつけられており、大変頼もしさを感じました。

ただ17名というのは、「これで本当に奉仕ができるのであろうか。」と疑問です。あと8名程の増員が必要であるように感じました。数も継続も力です。かといって、クラブの質を低下してしまつては本末転倒です。ロータリー年度後半に向けて、五十嵐会長さん、石井幹事さんの奮闘を期待しております。本日、水戸南RCで事前訪問がありました。たいへん空席が目立っておりましたので、水戸好文RCのLINEによる、例会出欠を紹介させて頂きました。Don't waste money and do not dump any food, either!(金を無駄にするな。食べ物も然り。)水戸好文RCへ訪問して本当によかった、心から感じております。貴クラブの益々の充実と繁栄を祈念しております。

出席報告

例会日	会員総数	出席数	出席率
10月15日	17人	9人	52.9%



委員会報告

＜青少年奉仕委員会＞友田みわ委員長:10/11(日)ライラセミナーがZoomにて行われました。当クラブから、川上美智子地区青少年奉仕総括委員長、友田みわ地区青少年交換委員、木村美枝子会員、高井英花会員、永田道子会員、藤田玲子会員、当クラブ推薦学生の高井理美さん、高井智美さんが参加しました。ご参加くださいました皆様、ありがとうございました。

戦場カメラマンの渡部洋一氏による講演「世界観が広がると人生が豊かになる」がありました。学生時代にルワンダ大虐殺を目撃し、自分にできる事として戦場カメラマンとして子供達の悲惨な状況を世界に伝えようと思ったのが始まりだった事、戦争の犠牲者はいつも子供達であり、シリアでは水や土壌汚染により長い間健康被害を受けている事、パキスタンで当時14才だったマララ・ユスフザイさんが、ISに頭部を銃撃され奇跡的に命を取り留めた後、今日まで教育の必要性を世界に発信し続けている事、本来のイスラム教は、宗教基盤として異なるものを持つ相手を迎え入れるおもてなしの精神を持っている事、今後は自由で優しさにあふれている日本の素晴らしさを世界に発信していきたい事などを、熱心に語っていただきました。

高井理美さん(16才)「講演を聞いて、いま日本では戦争は起きていないが、実は世界の中には紛争地域があるという事を改めて認識した。平和ボケした自分を少し後悔している。また、戦争で一番犠牲になるのは大人でもなく、経済でもなく子供たちであるということに驚きが隠せなかった。いろいろなことを知る事ができた講演会だった。」

高井智美さん(14才)「現場のリアルな現状を受けとめ、改めて平和について考えさせられました。」



幹事報告

以下の協議事項が承認されました。

- ①11月例会プログラム 第1例会・理事会11/5(木)18:30開始。米山奨学生ジョンさん参加予定。
第2例会11/15(日)11~13時 Hiタッチらんど・ハレニコ(日立市) 職場訪問:山形芙美会員
- ②水戸東RCとの合同新年例会 1/7(木)例会時間は昼に変更。
- ③第8回MITOアールブリュット展開催日程 2/19(金)~25(木)、2/18(木)準備・2/25(木)撤収
- ④2021-22年度地区委員推薦 川上美智子会員、木村美枝子会員、坂本敬子会員
- ⑤11/8(日)水戸東RC35周年記念例会 会長・幹事出席、そのほかの出席希望者はお知らせください。



卓話

水戸赤十字病院医師 永田道子会員

◆新型コロナウイルスとは?

コロナウイルスは風邪の一種であるが、新型コロナウイルスは、人工的に作られ昨年10月頃より中国から拡散したのではないかと推測されている。まだ結論が出ていない、良く分っていない新型ウイルスです。

◆感染経路

RNAという人間の鼻・目・咽頭などの粘膜に付着し増殖するウイルスです。ウイルスが粘膜に付着する事を避けるために、マスクの着用が推奨されています。

接触感染、飛沫感染などで感染すると言われており、手などに付着した飛沫(くしゃみ・唾などの体液)を自身の鼻・目・咽頭などにつけてしまうことで感染します。感染力は、24~72時間あると言われています。

◆感染防止対策 3密を避ける。

十分なソーシャルディスタンスを取り、換気を行ってください。

会話をする時にマスクを着ける。5分間の会話は、くしゃみ1回と同様の飛沫が飛ぶと言われています。飛沫は床に落ちるまでに約2mの距離を飛ぶと言われています。

手を洗う。手洗いが一番望ましい。手を洗えない場合60%以上のアルコールで滅菌する。しかしアルコールは万能ではなく、ロタウイルスやノロウイルスなどには、キッチンハイター等で清拭するのが有効です。咳をする際は、手で口を覆わずに腕などで抑える。

◆自覚症状が出た時の対応

インフルエンザとの判別が難しいため、もし発熱したら直接医療機関に受診に行くのではなく、かかりつけ医や保健所の接触者センターに電話で相談をしてください。

インフルエンザの場合、感染して24時間経過すると、検査で8分後には判別が可能ですが、新型コロナウイルスは、検査後の判別までに1時間程かかります。

県内最大の受け入れ病院である水戸赤十字病院では、9/1から緊急患者は全員PCR検査・抗原検査を行い、陽性の場合に入院となります。

◆治療 抗ウイルス剤、レムデシビル、アビガン等が投薬されます。今の所、対処療法のみです。

◆高齢患者の特徴 80~90代の感染者は治療が難しいです。初期は軽い症状でも、入院数日~1週間後に急激に症状が変化し、重篤化しやすいため、高齢者は注意が必要です。

◆治癒とは? 症状がない、ウイルス検出なしの状態を言います。今年3~4月には連続2回以上の検査陰性など厳格な基準でしたが、今は症状が10日以上無しで治癒とされます。



次回の例会 日時: 11月15日(日)11:00~13:00
場所: Hiタッチらんど・ハレニコ(日立市屋内型子供の遊び場)
内容: 職場見学

例会を欠席される会員は、日曜日までにLINEでご連絡ください。
【連絡先】出席委員会 永田委員長

水戸好文ロータリークラブ事務局
〒310-0011 水戸市三の丸2丁目1-1 水戸三の丸ホテル内
TEL 029-221-3011 FAX 029-221-3022

会場 水戸三の丸ホテル
会長 五十嵐博 幹事 石井慎子
発行 公共イメージ・IT委員会